

# 令和元年度西部クリーンセンター放射性物質濃度等測定結果

●焼却灰等放射性物質濃度（単位：焼却灰等 $Bq/kg$ ・排ガス $Bq/m^3$ ）

## 第1回

採取日	検体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
平成31年4月23日	飛灰 <sup>※1 ※4</sup>	不検出	61	61
	焼却残渣 <sup>※2</sup>	不検出	不検出	不検出
	炉砂 <sup>※3</sup>	不検出	18	18

## 第2回

採取日	検体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
令和元年5月14日	飛灰 <sup>※1 ※4</sup>	不検出	84	84
	焼却残渣 <sup>※2</sup>	不検出	12	12
	炉砂 <sup>※3</sup>	不検出	24	24
令和元年5月14日	排ガス（A系炉）	不検出	不検出	不検出
令和元年5月13日	排ガス（B系炉）	不検出	不検出	不検出

## 第3回

採取日	検体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
令和元年6月6日	飛灰 <sup>※1 ※4</sup>	不検出	61	61
	焼却残渣 <sup>※2</sup>	不検出	11	11
	炉砂 <sup>※3</sup>	不検出	20	20

## 第4回

採取日	検体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
令和元年7月12日	飛灰 <sup>※1 ※4</sup>	不検出	110	110
	焼却残渣 <sup>※2</sup>	不検出	10	10
	炉砂 <sup>※3</sup>	不検出	23	23

## 第5回

採取日	検体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
令和元年8月6日	飛灰 <sup>※1 ※4</sup>	不検出	51	51
	焼却残渣 <sup>※2</sup>	不検出	10	10
	炉砂 <sup>※3</sup>	不検出	22	22
令和元年8月6日	排ガス（A系炉）	不検出	不検出	不検出
令和元年8月26日	排ガス（B系炉）	不検出	不検出	不検出

## 第6回

採取日	検体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
令和元年9月18日	飛灰 <sup>※1 ※4</sup>	不検出	77	77
	焼却残渣 <sup>※2</sup>	不検出	17	17
	炉砂 <sup>※3</sup>	不検出	25	25

## 第7回

採取日	検体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
令和元年10月3日	飛灰 <sup>※1 ※4</sup>	不検出	62	62
	焼却残渣 <sup>※2</sup>	不検出	15	15
	炉砂 <sup>※3</sup>	不検出	17	17

### 第 8 回

採取日	検 体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
令和元年 11 月 14 日	飛灰 <sup>※1 ※4</sup>	不検出	8 6	8 6
	焼却残渣 <sup>※2</sup>	不検出	1 3	1 3
	炉砂 <sup>※3</sup>	不検出	2 2	2 2
令和元年 11 月 14 日	排ガス (A系炉)	不検出	不検出	不検出
令和元年 11 月 8 日	排ガス (B系炉)	不検出	不検出	不検出

### 第 9 回

採取日	検 体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
令和元年 12 月 4 日	飛灰 <sup>※1 ※4</sup>	不検出	2 5	2 5
	焼却残渣 <sup>※2</sup>	不検出	不検出	不検出
	炉砂 <sup>※3</sup>	不検出	2 2	2 2

### 第 10 回

採取日	検 体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
令和 2 年 1 月 16 日	飛灰 <sup>※1 ※4</sup>	不検出	2 2	2 2
	焼却残渣 <sup>※2</sup>	不検出	不検出	不検出
	炉砂 <sup>※3</sup>	不検出	1 9	1 9

### 第 11 回

採取日	検 体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
令和 2 年 2 月 18 日	飛灰 <sup>※1 ※4</sup>	不検出	2 1	2 1
	焼却残渣 <sup>※2</sup>	不検出	不検出	不検出
	炉砂 <sup>※3</sup>	不検出	1 9	1 9
令和 2 年 2 月 18 日	排ガス (A系炉)	不検出	不検出	不検出
令和 2 年 2 月 6 日	排ガス (B系炉)	不検出	不検出	不検出

### 第 12 回

採取日	検 体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
令和 2 年 3 月 6 日	飛灰 <sup>※1 ※4</sup>	不検出	1 9	1 9
	焼却残渣 <sup>※2</sup>	不検出	不検出	不検出
	炉砂 <sup>※3</sup>	不検出	1 5	1 5

※1 飛灰とは、ろ過集じん器などで捕集した排ガスに含まれているダスト（ばいじん）をいう。

※2 焼却残渣とは、燃やしたごみに含まれる未燃分（主に小石や金属類）をいう。

※3 炉砂とは、流動床式焼却炉においてごみを燃やすために用いる砂のことをいう。

※4 重金属の溶出を防ぐための薬剤処理を行っていない状態の検体を採取。

●敷地境界空間放射線量（単位： $\mu$  S v /時）  
マイクロシーベルト

第1回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
平成31年4月24日	0.07	0.06	0.06	0.07	0.05

第2回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
令和元年5月29日	0.06	0.06	0.06	0.06	0.05

第3回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
令和元年6月26日	0.06	0.05	0.05	0.07	0.05

第4回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
令和元年7月30日	0.07	0.05	0.05	0.06	0.05

第5回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
令和元年8月28日	0.07	0.06	0.06	0.06	0.06

第6回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
令和元年9月25日	0.06	0.05	0.05	0.07	0.05

第7回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
令和元年10月30日	0.06	0.06	0.06	0.06	0.05

第8回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
令和元年11月27日	0.06	0.06	0.06	0.07	0.05

第9回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
令和元年12月25日	0.07	0.05	0.06	0.07	0.05

第10回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
令和2年1月29日	0.06	0.05	0.06	0.06	0.05

第11回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
令和2年2月26日	0.07	0.06	0.06	0.07	0.05

第12回

測定日	東側	西側	南側	北側	バックグラウンド
令和2年3月25日	0.07	0.06	0.06	0.07	0.05

※ 1か月に1回の頻度でクリーンセンター職員が測定を実施。

※ 地表面から1mの高さで測定。